

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 6年 1月 15日

事業所名 それいゆ療育センター伊万里

保護者等数（児童数）12名 回収数 6名 割合 50%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	83%			17%		当事業所では、国の定める基準を遵守しています。クラスやお子様の特性に合わせて職員を配置しています
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83%		17%			施設の構造上、バリアフリーがなされていない場所がありますが、職員にお声掛けいただければ対応することが出来ますので、遠慮なくお申し出ください
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	83%			17%		療育の際や支援会議などでは、療育以外でのお子様の様子などもお聞きしています。保護者の方とご相談をしながら児童発達支援計画を作成しています
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	⑧	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	83%			17%		療育の際や支援会議の際には、保護者の方に分かりやすいご説明をしております。お子様が変化になれることで、日々の暮らしがスムーズにいくよう個別に対応させていただいています
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50%	17%	17%	17%	・それいゆ経由でのことかと思っただけですが、本人の生活内でのことでしたので「はい」です。	優先したい学習や課題があるため、現在は行っていません
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	83%			17%		契約時に詳しい運営規定、利用者負担について説明をさせて頂いています。ご不明な点等がありましたら、いつでもお問い合わせください

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 6年 1月 15日

事業所名 それいゆ療育センター伊万里

保護者等数（児童数）12名 回収数 6名 割合 50%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%					
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	33%	33%		33%		保護者交流会などの際には、お子様の特性に合った接し方や関り方などをお伝えしております。また、療育の際にもお子様に合った対応などをお伝えしております
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%					
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	33%	33%		33%	・現在は不明。11月より保護者会があるとのこと。	年間3回の保護者会を行っております。お子様の療育の際には関わることのない保護者の方と話をしたり、情報を共有することで、お子様への関わり方をなどを知ることが出来る機会となっております。ぜひご参加ください。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	67%	17%		17%		連絡帳の受け渡しの際には、相談などに対応させていただいております。また年3回の個別支援会議では、保護者の方とじっくり話をする時間を設けております
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	83%	17%				保護者様とは連絡帳の受け渡しの際に、お子様の多くの情報や状況をお聞きするように努めております。また、療育の際には、コミュニケーショングッズや支援グッズを通して、担当職員だけでなくどの職員とも関りを持つことが出来る機会を設けております
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50%	17%		33%		個人情報に配慮し、ホームページでの活動報告などを行っておりません。行事予定につきましては、お便りでお知らせを行っております

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 6年 1月 15日

事業所名 それいゆ療育センター伊万里

保護者等数（児童数）12名 回収数 6名 割合 50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	83%			17%		定期的に研修を行い、個人情報に対して職員1人1人が意識し、十分に気を付けることが出来るようにしております
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	50%			50%	・説明はありました。それいゆさんを利用して日が浅いため、訓練は今後よりあるのかと思います。	緊急時のマニュアルの策定につきましては、契約の際にお伝えしております。保護者の方が確認しやすい場所に避難マニュアルを設置しております。また、職員間で緊急時の訓練を行っております
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33%			67%	・説明はありました。それいゆさんを利用して日が浅いため、訓練は今後よりあるのかと思います。	防災訓練、原子力訓練を各クラス、1年間に1～2回行っております。クラスの特性上、行っていないクラスもあります
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	67%	17%		17%		お子様の特性に合わせた支援を行い、お子様と保護者の方が安心して通うことのできる支援を、職員一同で作上げていきます

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。